

看護学雑誌 第 36 巻 (1972 年) 総目次

() 内は号数 数字はページ

巻頭記事

看護評価……………	吉武香代子(1)	19
アメリカにおける看護評価……………	岡本正子(1)	23
医療評価における看護評価の重要性……………	津田豊和(1)	29
現任教育はいかにあるべきか……………	大森文子	
戸口玉子・根布谷礼子・牧野永城・大塚寛子(2)		162
看護における継続教育……………	荒井蝶子(2)	166
看護制度の基本となるもの……………	見藤隆子	
杉 政孝・早坂泰次郎(3)		307
看護制度の方向に関する検討・研究		
日本看護協会の看護制度アンケートに答えて		
……………北大病院脳神経外科看護管理室(3)		319
沖繩の看護事情……………鈴木 淳・真玉橋ノブ		
・金城サエ子・与儀千代子(4)		454
看護診断へのアプローチ……………中西広子・中田恵美		
子・高口栄子・古屋佳子・		
小山和子・森日出男(5)		588
死にゆく患者の看護……………河野博臣・田中千鶴見		
・福岡千恵子・吉岡康栄(6)		714
法学からみた生死の問題と看護婦……………唄 孝一(6)		728
看護料の新設と基準看護……………大坂多恵子(7)		838
患者のニーズを考える……………日野原重明		
・外口玉子・薄井垣子(8)		968
退院時の患者指導……………飯島勝一・松下和子・高		
橋正子・皆川文子・成田敬子・西村登喜子(9)		1108
ベッドサイドからみた准看護婦制度……………		
前嶋昭子・森かず子・佐加涼子・平井洋子・		
北浦ミツエ(10)		1260
統計からみた准看護婦問題＝准看護婦白書抜粋(10)		1270
新カリ教育と臨床看護……………小林富美栄・横倉		
弘子・小島礼子・嶋崎佐智子・		
岡本玲子・菅恭子(11)		1406
新カリキュラムの教育理念—学院での経験を通		
じて……………伊藤暁子(11)		1420
私の受けた教育と臨床看護……………橋本宜代子・峰		
島裕・斎藤とし子・内田貴美子・若尾越子(11)		1424
病棟カンファレンスの意義と運営のしかた		
……………沢井美智子・杉山ます江・竹内敏子・		
前原正子・実松恵子(12)		1548
カンファレンスはわれわれの看護にいかにかに生か		
されたか……………日赤医療センター整形外科病棟		
(12)		1561

マイ・オピニオン

看護教育の向上と 3 大栄養素……………高橋令子(1)	17
自己表現を正しく積極的に……………三浦 規(2)	161
看護職と医学知識……………森表つや子(3)	305
看護技術の科学化……………氏家幸子(4)	453
准看護制度を廃止し看護教育を大学に……………内尾貞子(5)	587
看護婦としての自覚を……………近藤知恵子(6)	713
地域性を生かす看護……………坂東 才(7)	837
教育的 PR を……………中西睦子(8)	967
患者の心に対応できる看護を……………高橋美智(9)	1107
看護婦と主婦……………日比野路子(10)	1259
専門職として自らの反省を……………森まさ子(11)	1405
医療の中の患者と人権……………赤井トミ(12)	1547

ベッドサイドの看護

<成人内科看護・一般>	
内服薬の自主管理……………宇佐美千恵子(1)	58
腹部不快時の体位のくふう……………石平正子(2)	176
尿失禁患者の排尿管理……………岩水真佐子(3)	334
歩行意欲をもたせるための援助—老人性萎縮患	
者の場合……………高橋静子(4)	470
片麻痺患者の機能回復への援助……………大倉ヨキ(5)	602
消化器疾患患者の精神的不安定と看護……………	
岡田嘉代子(6)	738
夜間における入院患者への働きかけ……………岡田康子(6)	742
高度の意識障害患者の看護—脳卒中急性期患者	
と NCU……………久保静江(7)	848
長期老人患者のケア……………宮本美智子(7)	853
検温の自主管理……………林 睦子(7)	856
内科病棟における食事管理……………竹内敏子(8)	994
食事療法の実践……………中西広子(8)	999
寝たきり老人への訪問看護……………高野規・他(9)	1132
脳卒中後遺症患者へのリハビリまでの援助	
……………中島梅子(9)	1149
呼吸困難を訴える患者への援助—気管支喘息で	
悩む末期癌患者の場合……………小貫歌子(9)	1154
特殊病室 (CCU) における看護婦の働きかけ	
……………近藤佳子・他(12)	1564
呼吸困難を伴う不眠への看護……………高橋節子・他(11)	1436
<成人外科看護>	
術後患者の苦痛を除くくふう—東洋医学を導入	
して……………蓮池よ志子(1)	61
看護の中に生かしたいマッサージ……………鈴木賀代子(2)	178

術後頸椎腫瘍患者の褥創予防……牛尾千歳・他(2)	180
術前・術後の排尿指導……………岩佐滋代(3)	338
患者心理とベッド配置—癌患者の場合 ……………平沢ひろ子(4)	474
疼痛を訴える患者の看護……………荒木久恵・他(5)	605
術後患者の退院時指導—尿管皮膚瘻術患者の場合 合……………間島サヨイ・他(5)	609
不安感をもつ患者の援助……………蓮野侶子(6)	745
尿失禁患者の排尿指導—脳腫瘍術後患者の場合 ……………尾形なを子(7)	858
胃切除術後の食事指導—6回食を実施して ……………川上恵美子・他(8)	1004
術後排尿へのくふう……………清水康恵(8)	1008
胃切除(部分的)術後の看護ポイント ……………北村光子(8)	1013
術後患者の排尿訓練・退院指導について ……………長尾徳子・他(9)	1138
経腸栄養時の下剤を少なくするために ……………池田陸奥子(9)	1143
術前剃毛のくふう……………山中博美(10)	1278
開腹術後の運動と離床準備……………延原敏恵(11)	1441
外科における老人患者の自立への援助 ……………伊東久恵(12)	1571
<母性看護>	
陣痛のある産婦への食事の与え方……………洲脇絢子(1)	62
分娩前の苦痛に対する援助……………谷延尤子(2)	185
メトロ挿入時の看護手順……………瀬川ヒデ子(3)	341
乳房緊満強度に対するマッサージ……………真田サチ子(4)	482
新生児の観察……………紫和清美(6)	756
新生児への輸液について……………中越洋子(7)	862
母乳栄養確立のための授乳指導……………竹田セツ子(10)	1282
死産をした褥婦への看護……………藤岡典子・他(10)	1295
母乳栄養と授乳指導……………奥田佳子(11)	1446
会陰切開部の疼痛緩和のための看護……………加藤千賀(12)	1582
<小児看護>	
診察時に患児を泣かせないコツ……………渡部佳子(1)	64
乳幼児採尿用具の工夫……………杉本和子(3)	344
人工授乳法……………佐藤玲子(4)	486
おやつの改善について……………重 則子(5)	612
入院直後における小児の情緒不安への対策 ……………清家時枝(6)	751
神経性食欲不振のある患者への援助 ……………松平イツ子(10)	1289
‘お遊びノート’による小児の療養生活への援助 ……………佐藤静子・他(11)	1452
小児科外来におけるスキンシップ……………風間美恵子(12)	1576

ともに考える看護論	川上 武・川島みどり
平尾晴江・山根美代子・小坂富美子	
看護論を学ぶにあたって／ヴァージニア・ヘン	
ダーソンの‘看護論’……………(1)	46
はじめに起きた疑問／技術と技能について／看	
護の概念発展の基礎……………(2)	202
看護の独自機能／基本的欲求と看護活動に関す	
るいくつかの問題……………(3)	361
看護の概念と看護業務のあり方／看護研究のあ	
り方……………(4)	490
看護の本質に迫る看護教育……………(5)	616
ナイチンゲールの看護覚書き(1)……………(6)	760
ナイチンゲールの看護覚書き(2)……………(7)	885
オランダの‘看護の探求’……………(8)	1018
臨床看護の援助技術……………(9)	1166
死への援助を考える……………(10)	1314
看護論の新しい展開—ブラウンの示唆したもの ……………(11)	1455
1年の歩みから学んだことなど……………(12)	1588

人体臓器の正常と異常	金子 仁
中枢神経系(1)……………(4)	437
中枢神経系(2)……………(5)	575
中枢神経系(3)……………(6)	701
中枢神経系(4)……………(7)	825
循環器系(1)……………(8)	958
循環器系(2)……………(9)	1098
循環器系(3)……………(10)	1250
循環器系(4)……………(11)	1388
呼吸器系(1)……………(12)	1530

アイディア	
光線療法看護用具のくふう……………松原雛子・他(1)	6
差し込み便器パッド……………須山照子(2)	150
乳幼児採尿用具のくふう……………杉本和子(3)	294
足浴台・人工肛門装具などのくふう ……………島根県立中央病院看護部(4)	438
救急用具入れのカート……………寺西久子(5)	576
検温用エプロン……………国立東一病院旧4北病棟(6)	702
収納袋・インスタント病衣……………林 睦子(7)	826
電動式ギャジベッド……………北里大学病院看護部(8)	956
体温計置き・離被架の改善…………… ……………日赤中央病院看護部(9)	1096
足浴台・食札立てなどのくふう ……………大森日赤病院看護部(10)	1248
酸素吸入用具のくふう……………芳賀赤十字病院看護部(11)	1386

氷類・氷のうつり具・うがい器具の改良

……………国立水戸病院第8病棟(12)1528

職場から生まれたユニホーム

木村幸子

雅春……………本文(1) 56, (1) 8

粉雪の降る頃に……………本文(2)210, (2)152

着心地を考えて……………本文(3)380, (3)296

新しいユニホーム

(4) 440, (5) 578, (6) 704, (7) 828, (8) 958

職場のユニホーム

スタンドカラーで軽快なスタイル

……………千葉大学病院(9)1095

左えりあきですっきりと……………川崎市立川崎病院(10)1247

機能性とファッション性を生かして

……………朝日生命成人病研究所(11)1385

ピンク色で暖かい感じに

……………山梨県立中央病院新生児室(12)1527

メディカル・ハイライト

宮野晴雄

生殖現象をめぐる研究の進歩……………本文(1) 5, (1) 53

吸入療法外来……………本文(2) 149, (2)207

ノイロロジカル・ケア・ユニット本文(3) 377, (3)293

グラフ

第20回全国看護研究学会—成人内科・成人外

科分科会……………(1) 9

市街地に建つ三井記念病院……………(1) 10

昭和46年度ねむの木賞・高木賞決まる……………(1) 16

第3回国民の健康を守る看護大会開催……………(2) 153

本格的なりハビリテーションに取り組む三愛会

伊藤病院……………(2) 154

第5回東京関東甲信越地区看護研究学会……………(3) 297

人工臓器の現況……………渥美和彦(3) 298

第1回看護制度ゼミナール……………(4) 441

写真で見る戦後の沖縄看護史……………(4) 442

統計で見る沖縄の医療……………(4) 449

看護教育研修センター上棟式……………(5) 579

暖かい看護をめざす山梨県立中央病院……………(5) 580

昭和47年度日看協通常総会など……………(6) 696

第2回准看の集い全国大会……………(6) 705

心身の障害児に対する看護—国立療養所下志津

病院を訪ねて……………(6) 706

東京看護学セミナー第8回公開セミナー……………(6) 712

第22回日本病院学会……………(7) 820

第15回日精看総会・学会……………(7) 829

UNCの看護—秋田県立脳血管研究センターの

集中治療体制……………(7) 830

患者ベッドの改善……………(8) 950

毎日・日本研究賞に看護婦の論文が入賞……………(8) 959

若さと意欲でとり組む小児看護—兵庫県立こど

も病院を訪ねて……………(8) 960

20周年を迎えた日赤幹部看護婦研修所……………(9)1090

映画・ホスピタルを見て……………今村栄一(9)1092

全国看護教育研究会第22回夏期講習会……………(9)1099

第9回・准看護婦教育学会……………(9)1099

老人の社会復帰をめざす看護—東京都養育院付

属病院を訪ねて……………(9)1100

開腹術後患者への援助技術……………国分アイ(10)1242

都民とともに考える看護の集い……………(10)1251

救急病院の看護—済生会神奈川県病院・神奈川

県立交通救急センター……………(10)1252

オープンシステム病院と看護—開設10年めを

迎えた浜松市医師会中央病院……………(11)1396

年間3000の分娩数を担う母性看護—札幌・天使

病院産科病棟……………(12)1540

研究と報告

自律神経発作を伴う精神薄弱児の看護

……………美馬由利(1) 84

新生児の長期人工呼吸における看護

……………山田重子・他(4) 528

心臓外科患者—その術前不安の特異性について

……………野島良子(5) 667

幼児病棟における水痘発生とその対策

……………中野智津子(5) 672

重症心身障害児検温方法について

……………国立新潟療養所11病棟(6) 800

オーダーブックの改良……………北村よし乃・他(7) 908

体温計破損による水銀の処理について

……………三本チドリ(7) 911

良性胃切除術後患者の生活調査と指導方法の検

討……………田尾恒子・他(9)1200

幼児における口腔内術後食の検討

……………鷹野美子・他(10)1357

酸素吸入用具のくふう芳賀赤十字病院外科病棟(11)1486

点滴静脈内注射におけるアスケートの分析と考

察……………池田章子(12)1628

学生の研究

癌の末期患者を看護して……………田岡幸子(7) 914

指導者の立場から……………古屋佳子(7) 920

日本看護婦物語補遺・日本赤十字社看護婦養成所
土曜会歴史部会

日清戦争と日赤看護婦……………(1) 74

北清事変と日赤看護婦……………(3) 368

ほんやく・話し合い

急性喉頭蓋炎—小児の救急／キャスリン・ブー

ス……………(訳) 藤本佳代子(1) 70

解説……………合瀬 徹(1) 73

急性心筋硬塞を起こした患者の行動／スー・フ

ォスター, キャサリン・アンドレオリ……………

(訳) 藤本佳代子(2) 212

話し合い…………高階経和・上羽康之・三好さち

子・藤本佳代子・福井幸江・細見幹子(2) 218

冠疾患の治療の次にくるものは?／アン・ハー

ン, ナンシー・ドラン…………(訳) 藤本佳代子(4) 516

話し合い…………高階経和・上羽康之・三好さち

子・藤本佳代子・福井幸江・細見幹子(4) 519

東京看護学セミナー・第8回公開セミナーから

看護実践と法則性…………国分アイ・小野久子・他(10)1339

安全性について……………荒木久恵・他(11)1488

看護記録の試行……………長谷川雅子・他(12)1602

水野肇対談

医療不信時代の‘医の倫理’……………榊原 仟(1) 32

医療におけるチーム・ワークの進め方

……………島内武文(2) 190

医学の未来学……………渥美和彦(3) 348

脳と人間……………時実利彦(4) 496

看護と生体の科学……………山村雄一(5) 622

医学と人間……………黒川利雄(6) 764

現代社会の正常と異常……………島崎敏樹(7) 890

妊娠とお産と育児の医学……………森山 豊(8)1024

現代社会と健康の考え方……………杉靖三郎(9)1188

看護・人間・アート……………日野原重明(10)1302

社会の健康と医学……………曾田長宗(11)1498

主体性のある看護を……………小林富美栄(12)1632

看護のための集団力学入門

岡堂哲雄

人間関係と集団……………(4) 508

小集団実験とアクション・リサーチ……………

一方法論(1)……………(5) 636

ソシオメトリ—行動生態学的技法—方法論(2)(6) 793

集団の魅力と社会的参加—凝集性(1)……………(7) 900

集団からの離脱と分派—凝集性(2)……………(8)1038

集団維持への圧力……………(9)1158

変化に対する抵抗とその克服……………(10)1348

相互作用の動機づけ……………(11)1510

人間関係の構造と発達……………(12)1644

統計

大久保正一

医療従事者数の推移……………(4) 537

就業場所別看護婦数の推移……………(5) 651

就業場所別准看護婦数の推移……………(6) 777

医療施設看護員数の推移……………(7) 869

医療施設別看護婦数の推移……………(8)1047

医療施設別准看護婦数の推移……………(9)1171

医療施設別看護業務補助者数の推移……………(10)1323

医療施設別助産婦数の推移……………(11)1469

医療施設別看護婦准看護婦比の推移……………(12)1611

疾病の病態生理—最近の考え方

心筋硬塞……………木下直和(1) 110

心臓弁膜症……………林 隆一(2) 254

尿毒症……………白井大祿(3) 398

腎盂腎炎……………安東明夫(4) 538

高血圧……………岡田文郎(5) 652

脳卒中……………小浜基郎(6) 778

胃癌……………益澤 学(7) 870

肝性昏睡……………中村允人(8)1048

糖尿病……………坂本有甫(9)1172

白血病……………川越裕也(10)1324

バセドウ病……………福地 稔(11)1470

膠原病……………川越裕也(12)1612

臨床薬理学

保刈成男

薬効を左右する薬物因子(その1)……………(1) 114

薬効を左右する薬物因子(その2)……………(2) 258

痛みと鎮痛剤(その1)……………(3) 402

痛みと鎮痛剤(その2)……………(4) 542

抗てんかん剤……………(5) 656

バルビツール酸剤……………(6) 782

ジギタリス配糖体……………(7) 874

降圧利尿剤……………(8)1052

造血剤……………(9)1176

止血剤……………(10)1328

抗ヒスタミン剤……………(11)1474

非ステロイド性抗炎症剤……………(12)1616

病態栄養学概説	榑田 博
病態栄養学の立場と栄養障害	(1) 118
病態における栄養管理の基準	(2) 262
治療食の条件	(3) 406
各種病態における治療栄養の実際 (1)	(4) 546
各種病態における治療栄養の実際 (2)	(5) 660
各種病態における治療栄養の実際 (3)	(6) 786
各種病態における治療栄養の実際 (4)	(7) 878
各種病態における治療栄養の実際 (5)	(8) 1056

ナースと臨床検査	寺田秀夫
医療と臨床検査 (1)	(8) 1060
医療と臨床検査 (2)	(9) 1180
一般検査 (1) 尿検査	(10) 1332
糞便検査	(11) 1478
髄液検査, 胃液検査	(12) 1620

リハビリテーション看護を考える	上田 敏
ナースとリハビリテーション	(1) 122
リハビリテーション的アプローチ	(2) 266
患者のニーズとチームワーク	(3) 410
チームの中のナース	(4) 550
リハビリテーションのゴール	(5) 664
合併症と早期離床	(6) 790
ベッドについて	(7) 882
良い姿勢と体位変換	(9) 1184
他動運動を考える	(10) 1336
トランスファー・テクニク	(11) 1482
歩行・作業療法・ADL	(12) 1624

看護界ニュース	
第21回全国看護研究会／第15回日本精神科看護協会学会／第22回日本病院学会と第2回ホスピタルショウ／東京看護学セミナーの第8回公開セミナー／金沢医療技術短大看護学科新設が決定	(4) 564
第2回看護管理研修会／第2回看護教員ゼミナール／日看連 昭和47年度事業計画／アメリカ看護事情視察団／ヨーロッパ看護事情視察団／第3回ヨーロッパ・アメリカ看護の旅／第1回東南アジア病院看護研究団	(5) 644
看護教員養成講習会開催	(6) 814
日看協・日精看の新役員決まる	(7) 936
昭和47年度日看協事業計画／看護制度問題に関する会員討議用資料の配布について／第5回看護学生看護研究会／第6回東京関東甲	

信越地区看護研究会／第13回日本母性衛生学会並びに学術集会／第4回精神科看護指導者講習会／第10回健保病院幹部看護婦研修会	(8) 1064
厚生省・看護制度改善検討会が発足／地区別看護研究会の開催要項	(9) 1236
都民とともに考える看護の集い／日本病院協会・総婦長セミナー／東京都・看護教員養成講習会／海外トラベリングセミナー／第4回精神科看護指導者講習会	(10) 1370
第21回看護研究会—教育管理・母性小児分科会開催／‘都立保健大学’構想具体化へ／第10回日本病院管理学会総会／第5回看護学生看護研究会	(11) 1392
第21回看護研究会—成人内科学分科会開催／第11回全国自治体病院学会開催／第10回関東甲信越地区ブロック研修学会（日精看）／第11回全国公衆衛生看護学会開催／第9回日看協助産婦研究会開催／第27回国立病院療養所総合医学会開催／第6回東京関東甲信越地区看護研究会開催	(12) 1534

学会印象記	
第21回全国看護研究会—教育管理分科会に参加して	岡田経子(11) 1460
〃	井川静子(11) 1462
第21回全国看護研究会—母性小児分科会に参加して	昌岡博子(11) 1464
〃	羽仁武子(11) 1466
第21回全国看護研究会—成人内科学分科会に参加して	大隈直美(12) 1594
第27回国立病院療養所総合医学会看護分科会に参加して	高嶽昌子・他(12) 1596
〃	吉永洋子(12) 1598
第9回日看協助産婦研究会に参加して	西岡ユキ子(12) 1599

質疑応答室	
視能訓練士について	太田 晋(1) 88
東京看護学セミナーについて	川島みどり(1) 89
専門職の定義	杉 政孝(2) 230
進学コースの案内	(2) 231
養護教諭の資格について	小池篤史(3) 384
保健婦の資格取得について	(4) 563
遊離脂肪酸について	上羽康之(5) 686
教育婦長について	古庄富美子(6) 774

病理標本のみかた	金子 仁(6)	775
冷凍血液輸血とその注意	隅田幸男(7)	866
海外へ就職を希望される方へ		(7) 867
看護大学・看護短大について		(8) 1063
精神科看護婦を志す方へ	大塚マス(9)	1208
義乳房について	西森聰子(9)	1209
難病対策に取り組む‘特定疾患対策室’について		

	玉木 武(10)	1366
蓄膿症と白血球の関係について	金子善一(10)	1367
安全な注射部位について	赤石 英(11)	1520
小児科看護婦を志す方へ	壁島あや子(11)	1522
精神医学 SW を志す方へ	柏木 昭(12)	1656
看護婦研修所での研修を希望される方へ		(12) 1657

資料

第3回国民の健康を守る看護大会より		(1) 93
厚生白書(昭和46年度版より)		(2) 244
国民健康調査		(5) 688
診療報酬改定等の建議書		(7) 842
昭和45年患者調査		(7) 938
昭和46年度看護制度検討・研究の結果から		
	(その1)	(8) 1077
昭和46年度看護制度検討・研究の結果から		
	(その2)	(9) 1227

メディカル・トピックス

日常よくみる熱傷の処置		(1) 82
網膜色素変性に対する新しい治療の試み		(1) 82
ゴナドトロピン放出因子の解明		(1) 83
トリプタマイド有害説		(1) 83
妊娠婦死亡の最近の推移		(2) 228
未来の健康管理システム		(2) 228
向精神薬		(2) 229
落雷にうたれて助かった人の話		(2) 229
眼科の診療の変遷		(3) 382
最近の薬疹の動態と予防		(3) 382
医事紛争と入院誓約書・手術承諾書		(3) 383
生命科学(ライフ・サイエンス)		(3) 383

海外ニュース・サロン

コンピューターによる胎児の監視		(1) 109
腎移植の情報センター		(1) 109
中国のマネキン人形		(1) 109
女性と肺ガン		(2) 253
砂糖でショックを治す		(2) 253
髪の毛で病気の診断		(2) 253

電話会議		(3) 397
コンピューターによる診断ゲーム		(3) 397
タバコのみでない人にもタバコの害		(3) 397

解説/保健婦・助産婦・看護婦法

金子 光

教育(学校養成所) つづき		(1) 付録
業務(その2)		(2) 付録
業務(その3)		(3) 付録
施行および経過規定		(4) 567

書 評

海の瞳/清岡卓行		(1) 137
人間にとって/高橋和巳		(1) 138
ヨーロッパの看護をたずねて/今村栄一		

吉田時子(1) 139

ひと目でわかる看護と必要物品 60種/医学書		
院看護部	石原幸子(1)	139
もう森へなんか行かない/デュジャルダン		(2) 281
急いで下りろ/ウェイン		(2) 281
死ぬ瞬間/キューブラーロス	高嶋妙子(2)	283
結婚退職後の私たち/塩沢美代子	牧瀬菊枝(2)	282
瓢箪通信/前田俊彦		(3) 423
がぶらはん		(3) 423
医療不信時代/水野肇	大森文子(3)	425
精神異常—ある精神科医の記録	広瀬喜美子(4)	494
荒廃する農村と医療/大牟羅良・他	岩淵昭子(6)	759
ベルツ花/鹿島卯女	長谷川泉(7)	932
みんなの健康/朝日新聞社	藤原加恵子(7)	932
コンプレックス/河合隼雄	堀越とし江(7)	933
現代の異常と正常/宮本忠雄	木川乃栄子(7)	935
精神医療と現代/小林司	平田満子(8)	1045
睡眠と人間/新福尚武	佐藤尚枝(8)	1046
現代医療論/川上武	小野久子(9)	1211
天の鐘/久保絃章	藤井みどり(9)	1212
安楽死/大田典礼	国枝純子(10)	1364
医師の人権, 患者の人権/荒井保男		

小沢ミヨ子(10) 1365

生物としての人間/野田春彦	佐藤シゲ(11)	1518
アメリカにおける看護婦の院内教育	松本悦子(11)	1519
わかりやすいガンのはなし	黒木紘子(12)	1651
看護のなかの人間/大段智亮	金光俊子(12)	1652

生活と意見の広場

看護業務と身分—准看と正看を考える	鈴木 政子・熊代みす子・佐加涼子・熊野順子(1)	94
徳島大学病院における病院内託児所	松田政	

子・浅野水器子・勝浦郁子・
亀井和子・近藤悦子(3)386

私の生活と意見

看護大学に学ぶ者の悩み……………井上久美子(1)104
空気もれ注射器発見法……………津田順吉(1)106
看護婦の1人として……………森しず子(1)100
看護婦の1本化を望む……………小野ヨシエ(2)250
看護婦の服装に想う……………村島二郎(2)251
患者に付添っている母に教えられて……………大戸 貞(3)394
看護婦をしていて悲しく思う時……………倉田和子(3)394
看護制度アンケートについて……………佐竹シズ代(3)395
老人の孤独……………中西良子(4)556
年功序列婦長に感じていること……………一看護婦(4)559
看護士—その過去と未来……………西川克典(4)559
退役看護婦より一言……………武田登志子(4)560
言わせていただきます……………F・T(4)561
看護の問題点から……………高梨幹子(5)678
精神科の看護……………高橋芳枝(5)679
‘世間の目’を気にすることと自信……………村田明子(5)680
カナダからの便り……………武者滋子(6)804
新カリによる実習と臨床……………綿貫恭子(6)805

学院で考えること……………梅田真理子(6)806
夜間進学コース10周年を迎えて……………倉上竜夫(6)806
医療トラブルに思う……………小野ヨシエ(6)807
看護協会と看護婦に望むこと……………新原 寛(7)922
このよろこびをとともに……………石黒栄子(7)922
身体の弱い子どもたちとともに……………高梨輝子(7)923
大学4年めの春……………M. I(7)924
キリストとの出会い……………犬童幹子(7)925
看護者の‘変身’と看護の確立……………西川克典(8)1068
看護婦生活19年めに思う……………大沢セエ(8)1069
産科に入院して……………田中鶴子(8)1069
死と生……………星美代子(9)1214
武田泰淳著‘富士’を読んで……………小池 房(9)1215
看護士・准看護士の悲願……………堀井道治郎(9)1215
注射と消毒……………津田順吉(9)1216
ある日の看護日記から……………中川悦子(9)1217
看護婦が患者になる時……………山田真知子(10)1319
精神科実習から得たもの……………徳久優子(10)1374
勤務評価……………武者滋子(10)1374
映画‘ホスピタル’をみて……………高梨幹子(10)1374
‘看護婦さん’は個人名ではない……………二瀬和江(11)1524
看護婦不足に思う……………高梨輝子(12)1654

看護婦に不可欠の国家資格

衛生管理者

受験
講習会

- 東京労働基準局主催54回国家試験を受ける方を対象として開催するものです。
- 労働安全衛生法の制定により、従来の受験資格が変わりましたが、看護婦の場合は、免許取得後、3年以上看護婦の経験のある方は受験資格が認められることになりました。

《期日》昭和48年 3月4日(日)
3月10日(土)
3月11日(日)

《場所》上智大学
(国電・四ツ谷駅下車3分)

“おわび”
前回[8月]の講習会では、満席のため、一部おことわりし、ご迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げます。

衛生管理者

通信
講座

- 講習会に出席できない方、地方の方は通信講座をご利用ください。

《期間》5ヵ月
《受講料》7,000円(全額)

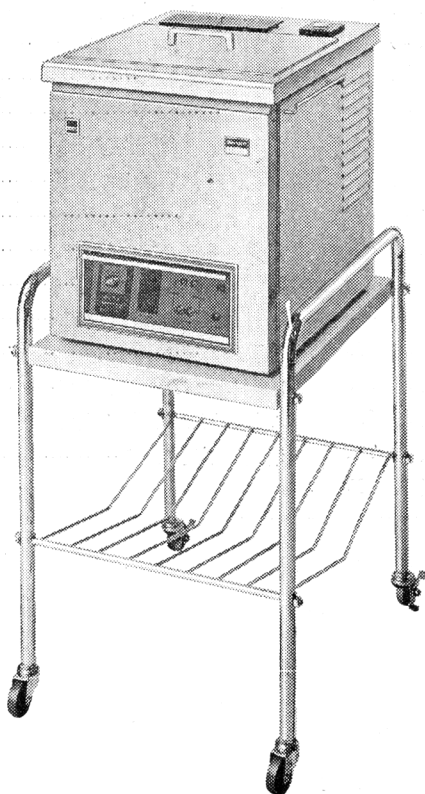
※講習会・通信講座のくわしい案内書は、電話、又はハガキで下記へ

日本ライセンスセンター

会長 村上茂利
(前、労働省事務次官)

〒151 東京都渋谷区本町1-17-1 TEL(03)376-3922

使いやすい小型機登場。
わずか一分たらずで
抜群の殺菌効果



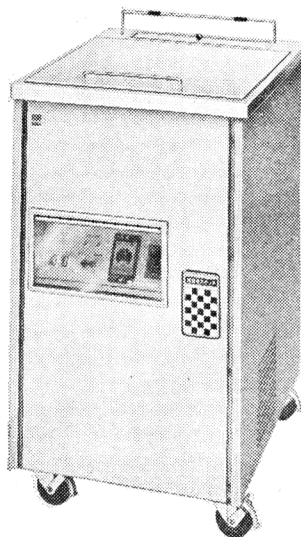
超音波手洗い装置 MU-212型
標準価格 580,000円

超音波と消毒液の相乗効果が今までにない殺菌効果を発揮。この分野で豊かな経験を持つシャープが、手術室だけでなく外科、内科、産婦人科、皮膚科、眼科などの外来診察室にもご使用いただける合理的な小型機を開発。手洗いでだけでなく器具殺菌もでき、しかも消毒液の節約も可能にした申し分ない設計です。

■超音波手洗い装置は……

- 急患にも便利、1分たらずの洗浄でOK。
- 薬液かぶれやブラシによる皮膚のあれがありません。
- 手が疲れることはありません。
- 洗いムラや個人差がありません。
- 剥離作用により毛穴、皺など、従来の方法では殺菌しきれない部分にも威力を発揮。

超音波手洗い装置 MU-112型
標準価格 370,000円



■お問い合わせ・カタログ請求は シャープ株式会社
産業機器事業本部 情報処理事業部 大和郡山市美濃庄町492番地(〒639-11) ☎(07435)2-5521(大代表)
情報処理事業部 第1営業部 大阪市阿倍野区長池町22番22号(〒545) ☎(06)521-1221(大代表)
情報処理事業部 第2営業部 東京都台東区秋葉原1番9号(〒110) ☎(03)251-5111(大代表)

看護学雑誌 第 36 卷 (1972 年) 総目次

() 内は号数 数字はページ

巻頭記事

看護評価……………	吉武香代子(1)	19
アメリカにおける看護評価……………	岡本正子(1)	23
医療評価における看護評価の重要性……………	津田豊和(1)	29
現任教育はいかにあるべきか……………	大森文子	
戸口玉子・根布谷礼子・牧野永城・大塚寛子(2)		162
看護における継続教育……………	荒井蝶子(2)	166
看護制度の基本となるもの……………	見藤隆子	
杉 政孝・早坂泰次郎(3)		307
看護制度の方向に関する検討・研究		
日本看護協会の看護制度アンケートに答えて		
……………北大病院脳神経外科看護管理室(3)		319
沖繩の看護事情……………鈴木 淳・真玉橋ノブ		
・金城サエ子・与儀千代子(4)		454
看護診断へのアプローチ……………中西広子・中田恵美		
子・高口栄子・古屋佳子・		
小山和子・森日出男(5)		588
死にゆく患者の看護……………河野博臣・田中千鶴見		
・福岡千恵子・吉岡康栄(6)		714
法学からみた生死の問題と看護婦……………唄 孝一(6)		728
看護料の新設と基準看護……………大坂多恵子(7)		838
患者のニーズを考える……………日野原重明		
・外口玉子・薄井垣子(8)		968
退院時の患者指導……………飯島勝一・松下和子・高		
橋正子・皆川文子・成田敬子・西村登喜子(9)		1108
ベッドサイドからみた准看護婦制度……………		
前嶋昭子・森かず子・佐加涼子・平井洋子・		
北浦ミツエ(10)		1260
統計からみた准看護婦問題＝准看護婦白書抜粋(10)		1270
新カリ教育と臨床看護……………小林富美栄・横倉		
弘子・小島礼子・嶋崎佐智子・		
岡本玲子・菅恭子(11)		1406
新カリキュラムの教育理念—学院での経験を通		
じて……………伊藤暁子(11)		1420
私の受けた教育と臨床看護……………橋本宜代子・峰		
島裕・斎藤とし子・内田貴美子・若尾越子(11)		1424
病棟カンファレンスの意義と運営のしかた		
……………沢井美智子・杉山ます江・竹内敏子・		
前原正子・実松恵子(12)		1548
カンファレンスはわれわれの看護にいかにかに生か		
されたか……………日赤医療センター整形外科病棟		
(12)		1561

マイ・オピニオン

看護教育の向上と 3 大栄養素……………高橋令子(1)	17
自己表現を正しく積極的に……………三浦 規(2)	161
看護職と医学知識……………森表つや子(3)	305
看護技術の科学化……………氏家幸子(4)	453
准看護制度を廃止し看護教育を大学に……………内尾貞子(5)	587
看護婦としての自覚を……………近藤知恵子(6)	713
地域性を生かす看護……………坂東 才(7)	837
教育的 PR を……………中西睦子(8)	967
患者の心に対応できる看護を……………高橋美智(9)	1107
看護婦と主婦……………日比野路子(10)	1259
専門職として自らの反省を……………森まさ子(11)	1405
医療の中の患者と人権……………赤井トミ(12)	1547

ベッドサイドの看護

<成人内科看護・一般>

内服薬の自主管理……………宇佐美千恵子(1)	58
腹部不快時の体位のくふう……………石平正子(2)	176
尿失禁患者の排尿管理……………岩水真佐子(3)	334
歩行意欲をもたせるための援助—老人性萎縮患	
者の場合……………高橋静子(4)	470
片麻痺患者の機能回復への援助……………大倉ヨキ(5)	602
消化器疾患患者の精神的不安定と看護……………	
岡田嘉代子(6)	738
夜間における入院患者への働きかけ……………岡田康子(6)	742
高度の意識障害患者の看護—脳卒中急性期患者	
と NCU……………久保静江(7)	848
長期老人患者のケア……………宮本美智子(7)	853
検温の自主管理……………林 睦子(7)	856
内科病棟における食事管理……………竹内敏子(8)	994
食事療法の実践……………中西広子(8)	999
寝たきり老人への訪問看護……………高野規・他(9)	1132
脳卒中後遺症患者へのリハビリまでの援助	
……………中島梅子(9)	1149

呼吸困難を訴える患者への援助—気管支喘息で	
悩む末期癌患者の場合……………小貫歌子(9)	1154
特殊病室 (CCU) における看護婦の働きかけ	
近藤佳子・他(12)	1564

呼吸困難を伴う不眠への看護……………高橋節子・他(11)	1436
------------------------------	------

<成人外科看護>

術後患者の苦痛を除くくふう—東洋医学を導入	
して……………蓮池よ志子(1)	61
看護の中に生かしたいマッサージ……………鈴木賀代子(2)	178

術後頸椎腫瘍患者の褥創予防……牛尾千歳・他(2)	180
術前・術後の排尿指導……………岩佐滋代(3)	338
患者心理とベッド配置—癌患者の場合 ……………平沢ひろ子(4)	474
疼痛を訴える患者の看護……………荒木久恵・他(5)	605
術後患者の退院時指導—尿管皮膚瘻術患者の場合 合……………間島サヨイ・他(5)	609
不安感をもつ患者の援助……………蓮野侶子(6)	745
尿失禁患者の排尿指導—脳腫瘍術後患者の場合 ……………尾形なを子(7)	858
胃切除術後の食事指導—6回食を実施して ……………川上恵美子・他(8)	1004
術後排尿へのくふう……………清水康恵(8)	1008
胃切除(部分的)術後の看護ポイント ……………北村光子(8)	1013
術後患者の排尿訓練・退院指導について ……………長尾徳子・他(9)	1138
経腸栄養時の下剤を少なくするために ……………池田陸奥子(9)	1143
術前剃毛のくふう……………山中博美(10)	1278
開腹術後の運動と離床準備……………延原敏恵(11)	1441
外科における老人患者の自立への援助 ……………伊東久恵(12)	1571
<母性看護>	
陣痛のある産婦への食事の与え方……………洲脇絢子(1)	62
分娩前の苦痛に対する援助……………谷延尤子(2)	185
メトロ挿入時の看護手順……………瀬川ヒデ子(3)	341
乳房緊満強度に対するマッサージ……………真田サチ子(4)	482
新生児の観察……………紫和清美(6)	756
新生児への輸液について……………中越洋子(7)	862
母乳栄養確立のための授乳指導……………竹田セツ子(10)	1282
死産をした褥婦への看護……………藤岡典子・他(10)	1295
母乳栄養と授乳指導……………奥田佳子(11)	1446
会陰切開部の疼痛緩和のための看護……………加藤千賀(12)	1582
<小児看護>	
診察時に患児を泣かせないコツ……………渡部佳子(1)	64
乳幼児採尿用具の工夫……………杉本和子(3)	344
人工授乳法……………佐藤玲子(4)	486
おやつ改善について……………重 則子(5)	612
入院直後における小児の情緒不安への対策 ……………清家時枝(6)	751
神経性食欲不振のある患者への援助 ……………松平イツ子(10)	1289
‘お遊びノート’による小児の療養生活への援助 ……………佐藤静子・他(11)	1452
小児科外来におけるスキンシップ……………風間美恵子(12)	1576

ともに考える看護論	川上 武・川島みどり
平尾晴江・山根美代子・小坂富美子	
看護論を学ぶにあたって／ヴァージニア・ヘン	
ダーソンの‘看護論’……………(1)	46
はじめに起きた疑問／技術と技能について／看護の概念発展の基礎……………(2)	202
看護の独自機能／基本的欲求と看護活動に関するいくつかの問題……………(3)	361
看護の概念と看護業務のあり方／看護研究のあり方……………(4)	490
看護の本質に迫る看護教育……………(5)	616
ナイチンゲールの看護覚書き(1)……………(6)	760
ナイチンゲールの看護覚書き(2)……………(7)	885
オランダの‘看護の探求’……………(8)	1018
臨床看護の援助技術……………(9)	1166
死への援助を考える……………(10)	1314
看護論の新しい展開—ブラウンの示唆したもの……………(11)	1455
1年の歩みから学んだことなど……………(12)	1588

人体臓器の正常と異常	金子 仁
中枢神経系(1)……………(4)	437
中枢神経系(2)……………(5)	575
中枢神経系(3)……………(6)	701
中枢神経系(4)……………(7)	825
循環器系(1)……………(8)	958
循環器系(2)……………(9)	1098
循環器系(3)……………(10)	1250
循環器系(4)……………(11)	1388
呼吸器系(1)……………(12)	1530

アイディア	
光線療法看護用具のくふう……………松原謙子・他(1)	6
差し込み便器パッド……………須山照子(2)	150
乳幼児採尿用具のくふう……………杉本和子(3)	294
足浴台・人工肛門装具などのくふう ……………島根県立中央病院看護部(4)	438
救急用具入れのカート……………寺西久子(5)	576
検温用エプロン……………国立東一病院旧4北病棟(6)	702
収納袋・インスタント病衣……………林 睦子(7)	826
電動式ギャジベッド……………北里大学病院看護部(8)	956
体温計置き・離被架の改善…………… ……………日赤中央病院看護部(9)	1096
足浴台・食札立てなどのくふう ……………大森日赤病院看護部(10)	1248
酸素吸入用具のくふう……………芳賀赤十字病院看護部(11)	1386

氷類・氷のうつり具・うがい器具の改良

……………国立水戸病院第8病棟(12)1528

職場から生まれたユニホーム

木村幸子

雅春……………本文(1) 56, (1) 8

粉雪の降る頃に……………本文(2)210, (2)152

着心地を考えて……………本文(3)380, (3)296

新しいユニホーム

(4) 440, (5) 578, (6) 704, (7) 828, (8) 958

職場のユニホーム

スタンドカラーで軽快なスタイル

……………千葉大学病院(9)1095

左えりあきですっきりと……………川崎市立川崎病院(10)1247

機能性とファッション性を生かして

……………朝日生命成人病研究所(11)1385

ピンク色で暖かい感じに

……………山梨県立中央病院新生児室(12)1527

メディカル・ハイライト

宮野晴雄

生殖現象をめぐる研究の進歩……………本文(1) 5, (1) 53

吸入療法外来……………本文(2) 149, (2)207

ノイロロジカル・ケア・ユニット本文(3) 377, (3)293

グラフ

第20回全国看護研究学会—成人内科・成人外

科分科会……………(1) 9

市街地に建つ三井記念病院……………(1) 10

昭和46年度ねむの木賞・高木賞決まる……………(1) 16

第3回国民の健康を守る看護大会開催……………(2) 153

本格的なりハビリテーションに取り組む三愛会

伊藤病院……………(2) 154

第5回東京関東甲信越地区看護研究学会……………(3) 297

人工臓器の現況……………渥美和彦(3) 298

第1回看護制度ゼミナール……………(4) 441

写真で見る戦後の沖縄看護史……………(4) 442

統計で見る沖縄の医療……………(4) 449

看護教育研修センター上棟式……………(5) 579

暖かい看護をめざす山梨県立中央病院……………(5) 580

昭和47年度日看協通常総会など……………(6) 696

第2回准看の集い全国大会……………(6) 705

心身の障害児に対する看護—国立療養所下志津

病院を訪ねて……………(6) 706

東京看護学セミナー第8回公開セミナー……………(6) 712

第22回日本病院学会……………(7) 820

第15回日精看総会・学会……………(7) 829

UNCの看護—秋田県立脳血管研究センターの

集中治療体制……………(7) 830

患者ベッドの改善……………(8) 950

毎日・日本研究賞に看護婦の論文が入賞……………(8) 959

若さと意欲でとり組む小児看護—兵庫県立こど

も病院を訪ねて……………(8) 960

20周年を迎えた日赤幹部看護婦研修所……………(9)1090

映画・ホスピタルを見て……………今村栄一(9)1092

全国看護教育研究会第22回夏期講習会……………(9)1099

第9回・准看護婦教育学会……………(9)1099

老人の社会復帰をめざす看護—東京都養育院付

属病院を訪ねて……………(9)1100

開腹術後患者への援助技術……………国分アイ(10)1242

都民とともに考える看護の集い……………(10)1251

救急病院の看護—済生会神奈川県病院・神奈川

県立交通救急センター……………(10)1252

オープンシステム病院と看護—開設10年めを

迎えた浜松市医師会中央病院……………(11)1396

年間3000の分娩数を担う母性看護—札幌・天使

病院産科病棟……………(12)1540

研究と報告

自律神経発作を伴う精神薄弱児の看護

……………美馬由利(1) 84

新生児の長期人工呼吸における看護

……………山田重子・他(4) 528

心臓外科患者—その術前不安の特異性について

……………野島良子(5) 667

幼児病棟における水痘発生とその対策

……………中野智津子(5) 672

重症心身障害児検温方法について

……………国立新潟療養所11病棟(6) 800

オーダーブックの改良……………北村よし乃・他(7) 908

体温計破損による水銀の処理について

……………三本チドリ(7) 911

良性胃切除術後患者の生活調査と指導方法の検

討……………田尾恒子・他(9)1200

幼児における口腔内術後食の検討

……………鷹野美子・他(10)1357

酸素吸入用具のくふう芳賀赤十字病院外科病棟(11)1486

点滴静脈内注射におけるアスケートの分析と考

察……………池田章子(12)1628

学生の研究

癌の末期患者を看護して……………田岡幸子(7) 914

指導者の立場から……………古屋佳子(7) 920

日本看護婦物語補遺・日本赤十字社看護婦養成所
土曜会歴史部会

日清戦争と日赤看護婦……………(1) 74

北清事変と日赤看護婦……………(3) 368

ほんやく・話し合い

急性喉頭蓋炎—小児の救急／キャスリン・ブー

ス……………(訳) 藤本佳代子(1) 70

解説……………合瀬 徹(1) 73

急性心筋硬塞を起こした患者の行動／スー・フ

ォスター, キャサリン・アンドレオリ……………

(訳) 藤本佳代子(2) 212

話し合い…………高階経和・上羽康之・三好さち

子・藤本佳代子・福井幸江・細見幹子(2) 218

冠疾患の治療の次にくるものは?／アン・ハー

ン, ナンシー・ドラン…………(訳) 藤本佳代子(4) 516

話し合い…………高階経和・上羽康之・三好さち

子・藤本佳代子・福井幸江・細見幹子(4) 519

東京看護学セミナー・第8回公開セミナーから

看護実践と法則性…………国分アイ・小野久子・他(10)1339

安全性について……………荒木久恵・他(11)1488

看護記録の試行……………長谷川雅子・他(12)1602

水野肇対談

医療不信時代の‘医の倫理’…………榊原 仟(1) 32

医療におけるチーム・ワークの進め方

……………島内武文(2) 190

医学の未来学……………渥美和彦(3) 348

脳と人間……………時実利彦(4) 496

看護と生体の科学……………山村雄一(5) 622

医学と人間……………黒川利雄(6) 764

現代社会の正常と異常……………島崎敏樹(7) 890

妊娠とお産と育児の医学……………森山 豊(8)1024

現代社会と健康の考え方……………杉靖三郎(9)1188

看護・人間・アート……………日野原重明(10)1302

社会の健康と医学……………曾田長宗(11)1498

主体性のある看護を……………小林富美栄(12)1632

看護のための集団力学入門

岡堂哲雄

人間関係と集団……………(4) 508

小集団実験とアクション・リサーチ……………

一方法論(1)……………(5) 636

ソシオメトリ—行動生態学的技法—方法論(2)(6) 793

集団の魅力と社会的参加—凝集性(1)……………(7) 900

集団からの離脱と分派—凝集性(2)……………(8)1038

集団維持への圧力……………(9)1158

変化に対する抵抗とその克服……………(10)1348

相互作用の動機づけ……………(11)1510

人間関係の構造と発達……………(12)1644

統計

大久保正一

医療従事者数の推移……………(4) 537

就業場所別看護婦数の推移……………(5) 651

就業場所別准看護婦数の推移……………(6) 777

医療施設看護員数の推移……………(7) 869

医療施設別看護婦数の推移……………(8)1047

医療施設別准看護婦数の推移……………(9)1171

医療施設別看護業務補助者数の推移……………(10)1323

医療施設別助産婦数の推移……………(11)1469

医療施設別看護婦准看護婦比の推移……………(12)1611

疾病の病態生理—最近の考え方

心筋硬塞……………木下直和(1) 110

心臓弁膜症……………林 隆一(2) 254

尿毒症……………白井大祿(3) 398

腎盂腎炎……………安東明夫(4) 538

高血圧……………岡田文郎(5) 652

脳卒中……………小浜基郎(6) 778

胃癌……………益澤 学(7) 870

肝性昏睡……………中村允人(8)1048

糖尿病……………坂本有甫(9)1172

白血病……………川越裕也(10)1324

バセドウ病……………福地 稔(11)1470

膠原病……………川越裕也(12)1612

臨床薬理学

保刈成男

薬効を左右する薬物因子(その1)……………(1) 114

薬効を左右する薬物因子(その2)……………(2) 258

痛みと鎮痛剤(その1)……………(3) 402

痛みと鎮痛剤(その2)……………(4) 542

抗てんかん剤……………(5) 656

バルビツール酸剤……………(6) 782

ジギタリス配糖体……………(7) 874

降圧利尿剤……………(8)1052

造血剤……………(9)1176

止血剤……………(10)1328

抗ヒスタミン剤……………(11)1474

非ステロイド性抗炎症剤……………(12)1616

病態栄養学概説	榑田 博
病態栄養学の立場と栄養障害	(1) 118
病態における栄養管理の基準	(2) 262
治療食の条件	(3) 406
各種病態における治療栄養の実際 (1)	(4) 546
各種病態における治療栄養の実際 (2)	(5) 660
各種病態における治療栄養の実際 (3)	(6) 786
各種病態における治療栄養の実際 (4)	(7) 878
各種病態における治療栄養の実際 (5)	(8) 1056

ナースと臨床検査	寺田秀夫
医療と臨床検査 (1)	(8) 1060
医療と臨床検査 (2)	(9) 1180
一般検査 (1) 尿検査	(10) 1332
糞便検査	(11) 1478
髄液検査, 胃液検査	(12) 1620

リハビリテーション看護を考える	上田 敏
ナースとリハビリテーション	(1) 122
リハビリテーション的アプローチ	(2) 266
患者のニーズとチームワーク	(3) 410
チームの中のナース	(4) 550
リハビリテーションのゴール	(5) 664
合併症と早期離床	(6) 790
ベッドについて	(7) 882
良い姿勢と体位変換	(9) 1184
他動運動を考える	(10) 1336
トランスファー・テクニック	(11) 1482
歩行・作業療法・ADL	(12) 1624

看護界ニュース	
第21回全国看護研究会／第15回日本精神科看護協会学会／第22回日本病院学会と第2回ホスピタルショウ／東京看護学セミナーの第8回公開セミナー／金沢医療技術短大看護学科新設が決定	(4) 564
第2回看護管理研修会／第2回看護教員ゼミナール／日看連 昭和47年度事業計画／アメリカ看護事情視察団／ヨーロッパ看護事情視察団／第3回ヨーロッパ・アメリカ看護の旅／第1回東南アジア病院看護研究団	(5) 644
看護教員養成講習会開催	(6) 814
日看協・日精看の新役員決まる	(7) 936
昭和47年度日看協事業計画／看護制度問題に関する会員討議用資料の配布について／第5回看護学生看護研究会／第6回東京関東甲	

信越地区看護研究会／第13回日本母性衛生学会並びに学術集会／第4回精神科看護指導者講習会／第10回健保病院幹部看護婦研修会	(8) 1064
厚生省・看護制度改善検討会が発足／地区別看護研究会の開催要項	(9) 1236
都民とともに考える看護の集い／日本病院協会・総婦長セミナー／東京都・看護教員養成講習会／海外トラベリングセミナー／第4回精神科看護指導者講習会	(10) 1370
第21回看護研究会—教育管理・母性小児分科会開催／‘都立保健大学’構想具体化へ／第10回日本病院管理学会総会／第5回看護学生看護研究会	(11) 1392
第21回看護研究会—成人内科学分科会開催／第11回全国自治体病院学会開催／第10回関東甲信越地区ブロック研修学会（日精看）／第11回全国公衆衛生看護学会開催／第9回日看協助産婦研究会開催／第27回国立病院療養所総合医学会開催／第6回東京関東甲信越地区看護研究会開催	(12) 1534

学会印象記	
第21回全国看護研究会—教育管理分科会に参加して	岡田経子(11) 1460
〃	井川静子(11) 1462
第21回全国看護研究会—母性小児分科会に参加して	昌岡博子(11) 1464
〃	羽仁武子(11) 1466
第21回全国看護研究会—成人内科学分科会に参加して	大隈直美(12) 1594
第27回国立病院療養所総合医学会看護分科会に参加して	高嶽昌子・他(12) 1596
〃	吉永洋子(12) 1598
第9回日看協助産婦研究会に参加して	西岡ユキ子(12) 1599

質疑応答室	
視能訓練士について	太田 晋(1) 88
東京看護学セミナーについて	川島みどり(1) 89
専門職の定義	杉 政孝(2) 230
進学コースの案内	(2) 231
養護教諭の資格について	小池篤史(3) 384
保健婦の資格取得について	(4) 563
遊離脂肪酸について	上羽康之(5) 686
教育婦長について	古庄富美子(6) 774

病理標本のみかた	金子 仁(6)	775
冷凍血液輸血とその注意	隅田幸男(7)	866
海外へ就職を希望される方へ	(7)	867
看護大学・看護短大について	(8)	1063
精神科看護婦を志す方へ	大塚マス(9)	1208
義乳房について	西森聰子(9)	1209
難病対策に取り組む‘特定疾患対策室’について		

.....玉木 武(10)1366

蓄膿症と白血球の関係について	金子善一(10)	1367
安全な注射部位について	赤石 英(11)	1520
小児科看護婦を志す方へ	壁島あや子(11)	1522
精神医学 SW を志す方へ	柏木 昭(12)	1656
看護婦研修所での研修を希望される方へ	(12)	1657

資料

第3回国民の健康を守る看護大会より	(1)	93
厚生白書(昭和46年度版より)	(2)	244
国民健康調査	(5)	688
診療報酬改定等の建議書	(7)	842
昭和45年患者調査	(7)	938
昭和46年度看護制度検討・研究の結果から		
.....(その1)	(8)	1077
昭和46年度看護制度検討・研究の結果から		
.....(その2)	(9)	1227

メディカル・トピックス

日常よくみる熱傷の処置	(1)	82
網膜色素変性に対する新しい治療の試み	(1)	82
ゴナドトロピン放出因子の解明	(1)	83
トリプタマイド有害説	(1)	83
妊娠婦死亡の最近の推移	(2)	228
未来の健康管理システム	(2)	228
向精神薬	(2)	229
落雷にうたれて助かった人の話	(2)	229
眼科の診療の変遷	(3)	382
最近の薬疹の動態と予防	(3)	382
医事紛争と入院誓約書・手術承諾書	(3)	383
生命科学(ライフ・サイエンス)	(3)	383

海外ニュース・サロン

コンピューターによる胎児の監視	(1)	109
腎移植の情報センター	(1)	109
中国のマネキン人形	(1)	109
女性と肺ガン	(2)	253
砂糖でショックを治す	(2)	253
髪の毛で病気の診断	(2)	253

電話会議	(3)	397
コンピューターによる診断ゲーム	(3)	397
タバコのみでない人にもタバコの害	(3)	397

解説/保健婦・助産婦・看護婦法

金子 光

教育(学校養成所)つづき	(1)	付録
業務(その2)	(2)	付録
業務(その3)	(3)	付録
施行および経過規定	(4)	567

書 評

海の瞳/清岡卓行	(1)	137
人間にとって/高橋和巳	(1)	138
ヨーロッパの看護をたずねて/今村栄一		

吉田時子(1) 139

ひと目でわかる看護と必要物品60種/医学書		
院看護部	石原幸子(1)	139
もう森へなんか行かない/デュジャルダン	(2)	281
急いで下りろ/ウェイン	(2)	281
死ぬ瞬間/キューブラーロス	高嶋妙子(2)	283
結婚退職後の私たち/塩沢美代子	牧瀬菊枝(2)	282
瓢箪通信/前田俊彦	(3)	423
がぶらはん	(3)	423
医療不信時代/水野肇	大森文子(3)	425
精神異常—ある精神科医の記録	広瀬喜美子(4)	494
荒廃する農村と医療/大牟羅良・他	岩淵昭子(6)	759
ベルツ花/鹿島卯女	長谷川泉(7)	932
みんなの健康/朝日新聞社	藤原加恵子(7)	932
コンプレックス/河合隼雄	堀越とし江(7)	933
現代の異常と正常/宮本忠雄	木川乃栄子(7)	935
精神医療と現代/小林司	平田満子(8)	1045
睡眠と人間/新福尚武	佐藤尚枝(8)	1046
現代医療論/川上武	小野久子(9)	1211
天の鐘/久保絃章	藤井みどり(9)	1212
安楽死/大田典礼	国枝純子(10)	1364
医師の人権, 患者の人権/荒井保男		

小沢ミヨ子(10)1365

生物としての人間/野田春彦	佐藤シゲ(11)	1518
アメリカにおける看護婦の院内教育	松本悦子(11)	1519
わかりやすいガンのはなし	黒木紘子(12)	1651
看護のなかの人間/大段智亮	金光俊子(12)	1652

生活と意見の広場

看護業務と身分—准看と正看を考える	鈴木 政子・熊代みす子・佐加涼子・熊野順子(1)	94
徳島大学病院における病院内託児所	松田政	

子・浅野水器子・勝浦郁子・
亀井和子・近藤悦子(3)386

私の生活と意見

看護大学に学ぶ者の悩み…………井上久美子(1)104
空気もれ注射器発見法…………津田順吉(1)106
看護婦の1人として…………森しず子(1)100
看護婦の1本化を望む…………小野ヨシエ(2)250
看護婦の服装に想う…………村島二郎(2)251
患者に付添っている母に教えられて…大戸 貞(3)394
看護婦をしていて悲しく思う時…………倉田和子(3)394
看護制度アンケートについて…………佐竹シズ代(3)395
老人の孤独…………中西良子(4)556
年功序列婦長に感じていること…………一看護婦(4)559
看護士—その過去と未来…………西川克典(4)559
退役看護婦より一言…………武田登志子(4)560
言わせていただきます…………F・T(4)561
看護の問題点から…………高梨幹子(5)678
精神科の看護…………高橋芳枝(5)679
‘世間の目’を気にすることと自信…………村田明子(5)680
カナダからの便り…………武者滋子(6)804
新カリによる実習と臨床…………綿貫恭子(6)805

学院で考えること…………梅田真理子(6)806
夜間進学コース10周年を迎えて ……倉上竜夫(6)806
医療トラブルに思う…………小野ヨシエ(6)807
看護協会と看護婦に望むこと…………新原 寛(7)922
このよろこびをとともに…………石黒栄子(7)922
身体の弱い子どもたちとともに…………高梨輝子(7)923
大学4年めの春…………M. I(7)924
キリストとの出会い…………犬童幹子(7)925
看護者の‘変身’と看護の確立…………西川克典(8)1068
看護婦生活19年めに思う ……大沢セエ(8)1069
産科に入院して…………田中鶴子(8)1069
死と生…………星美代子(9)1214
武田泰淳著‘富士’を読んで…………小池 房(9)1215
看護士・准看護士の悲願…………堀井道治郎(9)1215
注射と消毒…………津田順吉(9)1216
ある日の看護日記から…………中川悦子(9)1217
看護婦が患者になる時…………山田真知子(10)1319
精神科実習から得たもの…………徳久優子(10)1374
勤務評価…………武者滋子(10)1374
映画‘ホスピタル’をみて…………高梨幹子(10)1374
‘看護婦さん’は個人名ではない…………二瀬和江(11)1524
看護婦不足に思う…………高梨輝子(12)1654

看護婦に不可欠の国家資格

衛生管理者

受験
講習会

- 東京労働基準局主催54回国家試験を受ける方を対象として開催するものです。
- 労働安全衛生法の制定により、従来の受験資格が変わりましたが、看護婦の場合は、免許取得後、3年以上看護婦の経験のある方は受験資格が認められることになりました。

《期日》昭和48年 3月4日(日)
3月10日(土)
3月11日(日)

《場所》上智大学
(国電・四ツ谷駅下車3分)

“おわび”
前回[8月]の講習会では、満席のため、一部おことわりし、ご迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げます。

衛生管理者

通信
講座

- 講習会に出席できない方、地方の方は通信講座をご利用ください。

《期間》5ヵ月

《受講料》7,000円(全額)

※講習会・通信講座のくわしい案内書は、電話、又はハガキで下記へ

日本ライセンスセンター

会長 村上茂利
(前、労働省事務次官)

〒151 東京都渋谷区本町1-17-1 TEL(03)376-3922